

第 19 期 株主通信

平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日



人と企業の笑顔が見たい

経営理念 | Philosophy

株式会社エスユーエス

証券コード：6554

2017 年 9 月 13 日、東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。



当社は、2017 年 9 月 13 日に東京証券取引所マザーズ市場へ上場いたしました。

これもひとえに、当社をご支援していただいた株主の皆様、お取引先の皆様をはじめ、関係者の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

今般の上場を機に、「拠点展開によるマーケットシェアの拡大」「IT 分野を差別化とする事業展開」「事業創出による新しい収益基盤の確立」「内部統制の充実」等、成長に向けた経営基盤の強化を図ってまいります所存でございます。

今後の当社の成長に、是非ご注目していただけたら幸いです。

トップメッセージ | Top Message



株式会社エスユーエス
代表取締役社長

齋藤 公男

株主の皆様におかれましては、益々で清祥のこととお慶び申し上げます。

当社は、2017 年 9 月 13 日に東京証券取引所マザーズ市場へ上場いたしました。

ここに謹んでご報告申し上げますと共に株主の皆様をはじめ、お客様、お取引先様のご支援、ご高配に心より御礼申し上げます。

当社では、引き続き「人と企業の笑顔が見たい」という経営理念のもと、当社ビジネスモデル「社会人学校」を通じて、技術人材と企業様に最大の貢献とサービスとお役立ちを提供することを使命とし、より一層のサービス拡充と企業価値の向上に努めてまいります。

株式上場を機に、株式公開企業としての責任を自覚し、今後ともステークホルダーの皆様へ信頼され、広く社会に貢献できる企業となるよう、役員はじめ従業員一同、精励してまいります所存でございます。

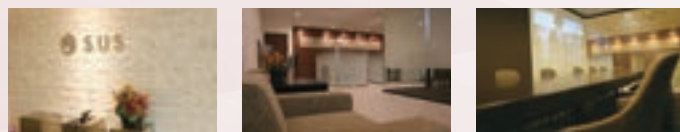
今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

01

拠点展開によるマーケットシェアの拡大

新規事業エリアの拡大

当社は商圏として現在、京都本社、東京オフィス、大阪オフィス、名古屋オフィス、横浜オフィス、神戸オフィス、岡山オフィスの 7 拠点で事業を行っておりますが、大宮エリアへの拠点開設、また大手自動車メーカー及びサプライヤが集積する岡崎エリアや厚木エリアにも拠点開設の準備を進め、3 カ年で 4 拠点を新設し、マーケットシェアの拡大を図ってまいります。



3 カ年で 4 拠点新設

- 現拠点
- 新規拠点ターゲットエリア



02

知名度の最大化、当社ビジネスモデル「社会人学校」を活かした採用戦略

3 年後を目標に年間新卒採用 300 名の基盤を構築

技術社員採用につき、上場による知名度を最大化させるためのプロモーション戦略、採用チャネルの多様化、また採用体制強化、当社ビジネスモデル「社会人学校(※1)」を打ち出すことで、3 年後に新卒者を年間：300 名採用できる基盤を構築してまいります。

※1 一人ひとりの社員エンジニアが、自己のキャリアパスプランを設定し、目標を持って将来のなりたい姿に向けてキャリアパスの実現(夢の実現：プロエンジニア・フリーエージェント・起業等)を追求でき、多様な人材が活躍できる環境を提供するエスユーエスのビジネスモデル。

新卒採用者数



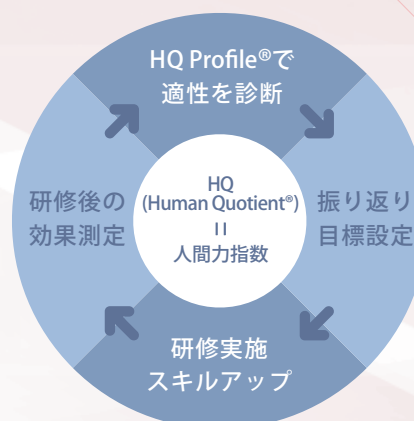
03

HQ Profile® による差異化

ヒューマンスキルを可視化し人材教育に活かす

当社は人材育成に関して、設立当初より産学連携で教育環境を整備し、テクニカルスキルだけではなく、ヒューマンスキルの育成が重要との認識のもと、ヒューマンスキルを測定し、目標設定や研修でスキルアップを図る「HQ Profile®」を開発・運用しております。

企業が求める人物像と技術者のヒューマンスキルを可視化、それに基づく教育を実施することで定着率・生産性向上を図ってまいります。



成長戦略 Growth Strategy



04

IT 分野を差別化とする事業展開

IT の強みを活かし中核的技術スキル研修の充実を図る

当社は技術者派遣事業において、各分野の中でも IT 分野に関して強みを有しております。近年では第 4 次産業革命と呼ばれる産業・技術革新が世界的に進みつつある中、この中核的技術である IoT(Internet of Things)、ビッグデータ、AI(人工知能)といった技術領域、及びゲーム・アプリ関連の顧客に対して注力し、これらの中核的技術に対するテクニカルスキル研修を充実してまいります。

Industry 4.0

- AI (人工知能)
- IoT(Internet of Things)
- ビッグデータ
- VR (仮想現実)

05

事業創出による新しい収益基盤の確立

新規事業プロジェクト「HAIQ プロジェクト」

当社は事業ポートフォリオを最適化し経営の拡大及び安定を図るために、主要事業の成長と並行して第二第三の柱となる収益基盤の構築を行ってまいります。その 1 つとして、当社は HQ(Human Quotient®) 及び AI(人工知能) による新規事業開発を行うためのプロジェクト「HAIQ プロジェクト」により開発を行ってきた採用支援ツールを、2018 年 9 月期についてはまず、大手企業を中心に 30 社導入、3 年後には 500 社導入することを目標とし、事業化の基盤を構築してまいります。



06

内部統制、コーポレート・ガバナンス、本社機能の充実による経営力強化

業績拡大に向けた経営力強化

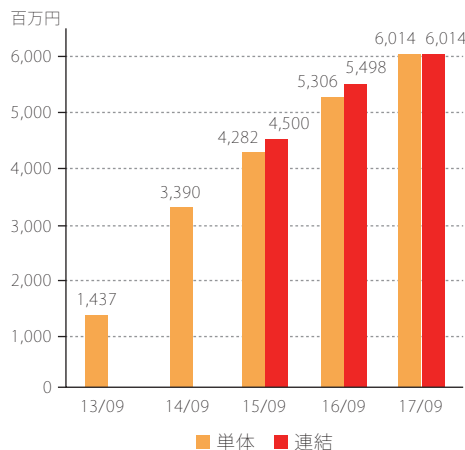
当社はふさわしい組織として内部統制を充実させ、コーポレート・ガバナンスと集団指導体制を成長と実行のエンジンとして業績・業容の拡大を行ってまいります。また業績・業容の拡大により肥大化する業務に耐えうるために、本社機能を強化させると共に、業務の標準化を推進し、そのために基幹システムを中心とする IT 戦略に基づいて情報システムの刷新を図ってまいります。

内部統制の充実

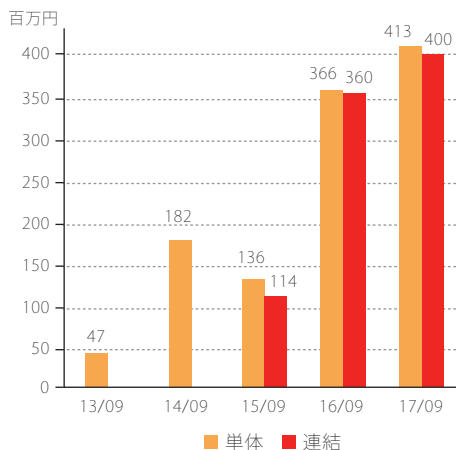
コーポレート・
ガバナンスと
集団指導体制管理部門を中心と
した本社機能強化IT 戦略に基づく
情報システム刷新

財務ハイライト | Financial Data

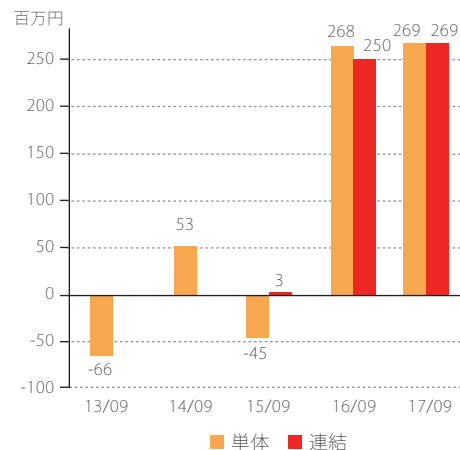
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益 当期純利益又は当期純損失



※2013年9月期は決算期変更を行いましたので、2013年4月1日から2013年9月30日までの6か月間となっております。

会社概要 | Corporate Profile

会社名	株式会社エスユーエス (SUS Co., Ltd.)
設立	1999年9月1日
資本金	425,933千円(2017年9月28日現在)
従業員数	1,241名(エスユーエス単体、2017年9月30日現在)
代表者	代表取締役 齋藤 公男
事業内容	技術者派遣事業、コンサルティング事業、AI(人工知能)等の研究/開発等
本社所在地	京都府京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング5階
事業拠点	京都本社、東京/横浜/大阪/神戸/名古屋/岡山オフィス
グループ会社	株式会社イーアセスメント 株式会社ストーンフリー(特例子会社)

役員紹介(平成29年12月22日現在)	
代表取締役社長	齋藤 公男
取締役	小林 孝史(東日本統括本部長/コンサルティング事業部管掌)
取締役	大槻 哲也(西日本統括本部長/人材開発本部管掌)
取締役	岸本 義友(経営企画室長/経営管理部管掌)
取締役	宮崎 健(人材開発本部長)
社外取締役	中島 彰彦
社外取締役	西嶋 俊成
監査役(常勤)	浅野 真輝
社外監査役	渡邊 政志
社外監査役	佐々木 真一郎

決議通知 / 株主メモ | Resolution Notice/Shareholder Memo

決議通知

株主各位

株式会社エスユーエス
代表取締役社長 齋藤 公男

第19回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、平成29年12月22日開催の当社第19回定時株主総会において、
下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。
敬具

記

報告事項

- 第19期(平成28年10月1日から平成29年9月30日まで)事業報告および連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第19期(平成28年10月1日から平成29年9月30日まで)計算書類報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

議案

取締役1名選任の件
本件は、原案どおり承認可決され、取締役に宮崎 健氏が選任され、就任いたしました。

以上

株主メモ

上場市場	東京証券取引所マザーズ
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	毎年9月30日
剰余金の配当の基準日	毎年9月30日、3月31日
一単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
事務取扱場所	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
公告掲載	電子公告により行います。 URL: http://www.sus-g.co.jp/ir/public.html ただし、やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。